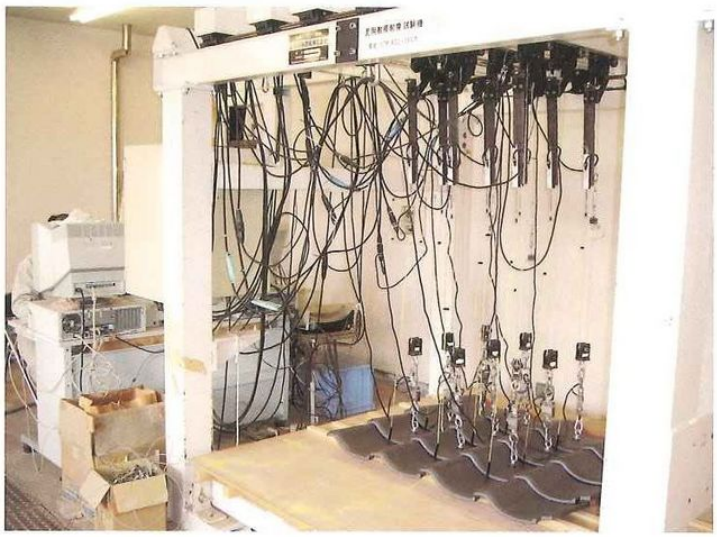
耐風圧性能試験

小松瓦は強力な「かみ合わせロック構造」で強風試験
(基準風速換算46m/s相当)にも合格。
確かな耐風圧性能を立証しました。(ガイドライン施工)

近年、日本には大型台風が上陸し大きな被害を与えています。その強風が家屋に与える被害は、地域、建物の高さ、屋根の勾配などによって異なりますが、一般的に屋根瓦には強風に対して、風が吹き付ける力(外圧)と瓦を巻きあげる力(内圧)の両方の大きな力が働きます。
小松瓦は"屋根全体をひとつの瓦"というコンセプトから生まれた「かみ合わせロック構造」を採用していますので、大型台風を想定した基準風速換算46m/s相当の耐風圧試験にも瓦のズレや飛散、落下などがなく(ガイドライン施工)安全で安心の耐風圧性能を確保しています。



オートメーションライン

厳選された原土をブレンドし、最適な粘性·粒子で各工場へ供給する原土処理施設に始まり、成形·乾燥·施釉と各工程はオートメーション化されています。均一な品質を保ちながら安定供給を可能にしたこの生産ラインは、その着実で確かな歩みとともに、JISマーク表示認定工場として、またISO9001認定工場として、安心で信頼の製品を生み出す確かな礎となっています。

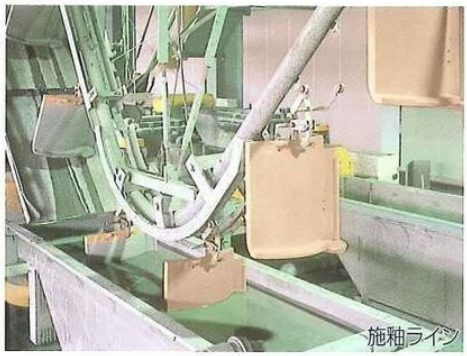

製造ライン


原土処理施設


原土処理施設



成形ライン


施釉ライン


焼成ライン